

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学歯科病院インプラントセンターにおけるインプラント埋入手術の臨床的検討
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2009年4月～2015年3月に昭和大学歯科病院インプラントセンターにおいてインプラント治療を受けられた方
<b>2. 研究目的・方法</b> 歯科インプラント治療の適応症の拡大に伴い、歯科医師側からのインプラント治療の提案のみならず、患者側からもインプラント治療を希望するケースが増加しています。昭和大学歯科病院では、このような患者の増加に迅速に対応するために、診療各科が連携して治療を行うインプラントセンターの設立やインプラント歯科を開設することで対応してきましたが、このような新たな診療体制の構築が、その後のインプラント治療にどのように影響したかについては明らかではありません。このため、昭和大学歯科病院インプラントセンターにおいて、インプラント治療を行った患者さんを対象とし、患者診療録からインプラント治療の情報（埋入術式、インプラントメーカー、埋入部位、埋入本数、性別、年齢、麻酔法）に関する調査を実施し、インプラント埋入本数、患者数、性別、使用インプラントメーカー等の推移について検討します。
<b>研究期間</b> 2020年4月10日から2026年3月31日まで
<b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者診療録からインプラント治療の情報（埋入術式、インプラントメーカー、埋入部位、埋入本数、性別、年齢、麻酔法）に関して収集する。
<b>4. お問い合わせ先</b> 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:**

所属:昭和大学歯科病院(歯学部インプラント歯科学講座) 氏名:安齋顕吾・石浦雄一

住所:145-8515 東京都大田区北千束 2-1-1 電話番号:03-3787-1151(内線 330)

研究責任者:所属:昭和大学歯科病院(歯学部インプラント歯科学講座) 安齋顕吾